

しまねの土地改良だより

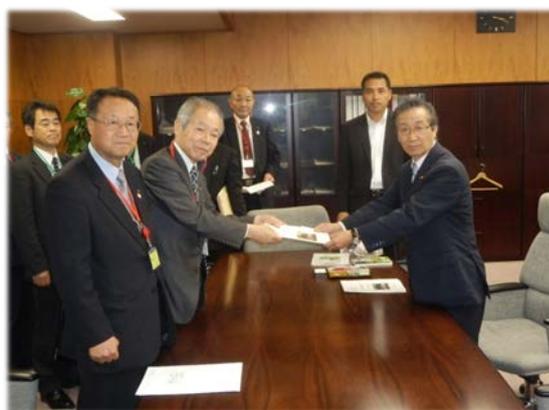
平成24年11月1日発行

 水と土のネットワーク島根

■ 農業農村整備事業推進を国に要望

島根県農業農村整備推進協議会（会長 宇津徹男浜田市長）は、平成24年10月24日、活力ある島根の農業農村づくりに必要な農業農村整備事業予算の確保や事業継続等を求め、国等へ要望活動を行うとともに、農林水産省農村振興局との意見交換会を開催しました。

要望は、佐々木隆博農林水産副大臣、笹木竜三民主党陳情要請対策本部副幹事長、農林水産省農村振興局実重局長外幹部に行ないましたが、要望に対し、佐々木副大臣は「現在予算の詰めを行っているが、補正前の予備費の中で農林水産省として農業体質強化基盤整備促進事業、6次産業化等促進基盤整備事業について要求したい」また、ため池の整備について「危険度の高いため池はきちんと整備をするべき」と応えられました。



当日は、生産基盤整備事業、農村整備事業、農道防災事業毎の要望活動も行いました。

【要望・提案事項】

1. 農業農村整備関係予算の必要額確保
2. 農地・水保全管理支払交付金の予算増額（共同活動及び向上活動要望額の確保）
3. 農業体質強化基盤整備促進事業の予算増額及び平成26年度以降の事業継続
4. 6次産業化等促進基盤整備事業の確立と予算の確保
5. ふるさと農道緊急整備事業の平成25年度以降の事業継続
6. 農業用水利施設を利用した小水力発電の予算枠の拡大と河川法及び電気事業法の規制等の緩和
7. 老朽化したため池の整備を進める補助事業制度の確立と国庫負担率の拡充

・ 農業農村整備事業推進を国に要望	1
・ 農林水産省との意見交換会	2
・ 平成24年度県土連第3回役員会開催	2
・ 再生可能エネルギー導入施設先進事例視察	3
・ ため池の保全活動を実施	3
・ 島根県土連第55回通常総会開催（予定）について	4
・ 今後の主な予定	4

■ 農林水産省との意見交換会

意見交換会は、要望活動後の午後4時から、農林水産省本館6階会議室に於いて、市町村長10名、市町村・土地改良区の役職員、島根県農林水産部原部長外幹部職員、事務局など総勢43名が出席して開催されました。

第一部の研修会は、實重農村振興局長の来賓挨拶で始まり、塩屋俊一設計課技術調査官から「平成25年度農業農村整備事業等予算の概算について」と題して講演があり、概算要求の重点事項について詳細な説明がありました。



引き続き行われた第二部では、室本隆司設計課長、柴田亮中山間地域振興課長補佐、白神裕之水資源課長補佐、栗田徹農地資源課長補佐、吉田健一農地資源課長補佐、鈴木光明防災課長補佐、北田裕道防災課長補佐、中村昌孝農村整備官補佐、小野寺晃宏農村整備官補佐の出席を得て、要望事項に対する意見交換が開催され、「農業農村整備関係予算の必要額確保」、「農地・水保全管理支払交付金に係る予算枠の拡大」、「農業体質強化基盤整備促進事業の予算枠の拡大及び制度継続」、「中山間地域におけるほ場整備事業の農家負担軽減」、「ふるさと農道緊急整備事業の制度継続」、「地すべり対策事業の事業費確保」、「老朽化したため池の整備を進める補助事業制度の確立」、「小水力発電等導入の支援と事務手続の簡素化」等について活発な意見交換が行われました。

意見交換会后、農林水産省農村振興局長外幹部の方々と意見交換会出席者との懇談会も行われ、大変有意義な会となりました。

■ 平成24年度県土連第3回役員会開催

10月25日島根県東京事務所会議室において、平成24年度県土連第3回役員会を開催しました。

冒頭、宇津会長から、昨日の要望活動及び農林水産省との意見交換会が大変有意義に開催されたことについてお礼が述べられた後、議事に入り、議事録署名人に山碕理事（飯南町長）及び田中専務理事が選出され、その後宇津会長が議長となり、第1号議案から第3号議案まで審議され、いずれも原案どおり承認可決されました。

当日の審議された議案は以下のとおりです。

- 第1号議案 会務報告
- 第2号議案 第55回通常総会開催日・場所について
 - ・開催日時 平成25年2月5日（火）午後2時～
 - ・開催場所 松江市黒田町「島根県土地改良会館」
- 第3号議案 育児・介護休業法改正に伴う諸規定の改正について
 - ・職員就業規則一部改正
 - ・育児休業等に関する規程一部改正
 - ・介護休業規程一部改正

■ 再生可能エネルギー導入施設先進事例視察

10月10日、鳥取県への「再生可能エネルギー導入施設の先進事例視察」を、島根県農業農村整備推進協議会と島根県土地改良事業団体連合会の共催により開催し、県・市町村職員、土地改良区役職員総勢80名の参加がありました。

初めに、鳥取県産業技術センター機械素材研究所（米子市）において、鳥取県での小水力発電の取り組み状況及びマイクロ水力発電装置（出力100kw以下）の開発概要について説明を受け、その後、技術センター開発の発電装置が設置してある大山ガーデンプレイス（伯耆町）において、鳥取県土地改良事業団体連合会が行っている低コスト発電実証事業を視察しました。小水力発電で必要な水量について、実感できる貴重な視察となりました。

続いて、北栄町の北条砂丘土地改良区で揚水機場等の農業水利施設に設置した太陽光発電（出力10kw以下／1施設）を視察しました。北栄町での低炭素むらづくりへの取り組みについて説明を受けるとともに、太陽光発電取り組みに向けての注意事項等について理解を深めることが出来ました。

島根県内は小水力発電のポテンシャルは高いと言われており、現在、県では小水力発電の導入適地を検討中です。視察地は地形条件や気象条件等本県に類似しており、今後の導入検討等に役立つ視察となりました。



■ ため池の保全活動を実施

10月31日（水）土地改良事業団体隠岐協議会の主催で、隠岐の島町久見地区に昭和36年に築堤された金剛寺ため池の保全活動を農村災害専門技術者2名、県職員6名、隠岐の島町職員5名、地元集落の関係者5名、県土連職員5名の総勢23名で堤体の雑草や樹木を伐採しました。

このため池は、堤体長が110m堤高14m貯水量約2万tと大きなため池であり、天気は雨という状況でありましたが、今回の保全活動により、草木の根が堤体に入り込むことによる漏水の原因を除くことができたことに参加された方々は満足しておられました。



参加者



保全活動後

■ 島根県土連第55回通常総会開催（予定）について

島根県土連第55回通常総会及び平成24年度土地改良功労者表彰式を下記の日程で開催する予定としております。

正式な開催通知につきましては、来年1月に開催します本会役員会において提出議案決定後通知いたします。また、土地改良功労者表彰候補者の推薦依頼につきましては別途通知いたします。

当日は、通常総会に併せ、島根県農地・水・環境保全協議会理事会及び総会、島根県農業農村整備推進協議会総会も開催を予定しております。

会員の皆様全員のご参加をお願いいたします。

- 1 開催日 平成25年2月5日（火）
- 2 開催場所 松江市黒田町432-1「島根県土地改良会館」
- 3 開催時間
 - (1) 11:30 ~ 12:20 島根県農地・水・環境保全協議会理事会
 - (2) 13:00 ~ 13:50 島根県農地・水・環境保全協議会総会
 - (3) 14:00 ~ 14:45 平成24年度土地改良功労者表彰式
 - (4) 14:50 ~ 15:55 島根県土連第55回通常総会
 - (5) 16:00 ~ 16:30 島根県農業農村整備推進協議会総会（県内19市町村）

■ 今後の主な予定

- 1 1月2日 うしおの沢池水源林保全活動（雲南市）
- 1 1月7日 千酌地区経営体育成基盤整備事業竣工式（松江市美保関町）
雲南農業農村整備推進協議会研修会（奥出雲町）
- 1 1月14日 浜田江津農業農村整備推進協議会活動（江津市桜江町）
- 1 1月17日 平成25年度新規採用職員2次試験（本会）
- 1 1月20～22日 第35回全国土地改良大会沖縄大会（沖縄市）
- 1 1月26～27日 平成24年度換地計画実務研修会・換地委員等実務研修会（本会）



みどり
「水」「土」「里」
の未来を創造し働きます

「水」・・・農業用水や地域用水
「土」・・・土地や農地
「里」・・・農村空間、農家や地域住民が一体となった生活空間

水土里ネット島根（島根県土地改良事業団体連合会）

〒690-0876 島根県松江市黒田町 432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ <http://www.shimanedoren.or.jp/> メール smndoren@shimanedoren.or.jp